

## 国鉄労働組合とは

1945年の戦後の翌年、職場の問題や労働者の厳しい生活に関心が高まり、「働き要求する」ことから、1946年2月27日石川県片山津にて国鉄労働組合総連合会の結成集会を開催して誕生しました。

そのすぐ後で定員法により9万5,000人削減や後に、生産性向上運動として「マル生攻撃」などで脱退・組織分裂が続き、これら多くの闘争を経て国鉄赤字解消策として「分割民営化攻撃」が行われ、JR以降も組織分裂・離散集合を繰り返す中でも解雇撤回闘争を24年間にわたり展開してきました。国労は、労働者の権利獲得・市民の生活向上と世界平和を目標とする「国労綱領」を持ち、職場や地域で運動を展開してきました。これまでも労働者の尊厳と権利を守り、安心して暮らせる社会を目指して行動する全国単一体組織の労働組合です。